

女性理系人材育成のため、中高生への

## 企業見学や、実験体験にご協力ください

市内の女子生徒に向けた、製造現場や研究開発センターの見学、ものづくり体験や実験体験にご協力いただける企業・大学等を募集します。

日本は、研究者に占める女性の割合がOECD諸国の中で群を抜いて低く、大学の理学部及び工学部における女子学生の割合は低水準に留まっています。その背景には「女性は文系、男性は理系」「女性は数学が苦手」といったジェンダーバイアスや、身近なロールモデルの不在があると言われています。

神戸市では、市内の女子生徒を対象に、理工系分野へ興味・関心を持ち、自身の進路について考えるきっかけとなるよう「理工チャレンジプログラム（リコチャレ）」を開催しています。

- 【対象企業】 神戸市内の企業・大学等
- 【開催内容】 工場・現場見学、研究開発センター見学、実験・ものづくり体験、女性技術者・研究者との交流など
- 【イベント対象】 神戸市内の女子生徒（中学生程度）※募集は神戸市が行います
- 【開催費用】 市経費負担あり（上限50万）
- 【協力申込書】 裏面様式のとおり
- 【開催予定時期】 7～8月（応相談。応募状況によっては時期をご相談させていただきます。）
- 【募集予定企業数】 2～3社（応募多数の場合は、開催時期・内容含め相談の上決定いたします。）

## ＜参考事例＞

## ＜事例1＞工場見学&amp;作業体験！

実際に工場に訪れて、システムを見学したり、各企業の作業工程を一部体験。作業体験を通じて、ものづくりの楽しさと魅力を伝えます。



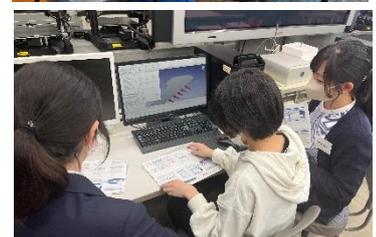
## ＜事例2＞身近にある日用品から、研究者の仕事を紹介！

研究所で製品開発における実験体験や施設内の工場を見学。女性研究者との座談会では、研究職の仕事内容を紹介します。



## ＜事例3＞理系学部的女子学生との交流&amp;実験体験！

理系学科の先生や学生とともに、3Dプリンターを使用したものづくりや、化学反応を活用した鏡づくりを体験。在学女子学生や女性卒業生との座談会では、授業の様子や卒業後の進路について話すことで、理系進学具体的なイメージを持ってもらいます。



# — 申 込 書 —

<b>企業名</b>			
<b>担当者名</b>		<b>連絡先 (TEL)</b>	
<b>業種 事業内容</b>			

<b>受入内容 ※複数選択可</b>	工場・現場見学 / 研究開発センター見学 / 会社見学 / 実験・ものづくり体験 / 女性理工系従業員との交流 / その他		
<b>受け入れ可能時期</b>	月頃	受け入れ可能人数	人
<b>受け入れの対象</b>	中学生 ・ 高校生		
<b>具体的な内容</b>			
<b>概算費用</b>	万円		

**【申込み・問合せ先】**

神戸市地域協働局男女共同参画課 田中・柴田

Tel : 078-361-6977      Fax : 078-361-6477

E-Mail : [danjyo@office.city.kobe.lg.jp](mailto:danjyo@office.city.kobe.lg.jp)